

ことわざの穴うめ ①

ことわざ(1)

おなまえ _____ 月 日

□ に 入る ことばを、ひらがなで 書きましょう。

1 猫の□も 借りたい

2 馬の耳に□□□□

3 豚に□□□□

4 鬼に□□□□

5 河童の□□流れ

6 弘法にも□□の 誤り

7 泣き面に□□

8 鳶が□□を 生む

ことわざの穴うめ ②

ことわざ(2)

おなまえ _____ 月 日

□ に 入る ことばを、ひらがなで 書きましょう。

1 案ずるより□□が 易し

2 雨降って□固まる

3 井の中の□□□大海を知らず

4 百聞は□□□□に 如かず

5 時は□□なり

6 良薬は□□に 苦し

7 餅は□□□

8 千里の道も□□□から

ことわざの穴うめ ③

ことわざ(3)

おなまえ _____ 月 日

□ に 入る ことばを、ひらがなで 書きましょう。

1 覆水□□に 返らず

2 知らぬが□□□

3 仏の□□も 三度まで

4 旅は道連れ 世は□□□

5 住めば□□□

6 能ある鷹は□□を 隠す

7 情けは□□の 為ならず

8 安物買いの□□失い

ことわざの穴うめ ④

ことわざ(4)

おなまえ _____ 月 日

□ に 入る ことばを、ひらがなで 書きましょう。

1 後悔□□に 立たず

2 出る□□は 打たれる

3 雀□□□まで 踊り忘れず

4 三つ子の□□□□百まで

5 寝る子は□□□

6 かわいい子には□□を させよ

7 嘘から出た□□□

8 噂をすれば□□

ことわざの穴うめ ⑤

ことわざ(5)

おなまえ _____ 月 日

□ に 入る ことばを、ひらがなで 書きましょう。

1 口は□□□□の 元

2 果報は□□ 待て

3 棚から□□□□

4 渡る世間に□□ は なし

5 備えあれば□□□ なし

6 好きこそ ものの□□□□ なれ

7 一寸の虫にも□□ の 魂

8 腐っても□□

ことわざの穴うめ ⑥

からだのことば(1)

おなまえ _____ 月 日

□ に 入る ことばを、ひらがなで 書きましょう。

1 頭隠して□□隠さず

2 寝耳に□□

3 目から□□□が落ちる

4 顔が□□□

5 鼻が□□□

6 骨が□□□

7 首を□□□して待つ

8 肩の□が下りる

ことわざの穴うめ ⑦

からだの ことば(2)

おなまえ _____ 月 日

□ に 入る ことばを、ひらがなで 書きましょう。

1 腹が□□

2 手を□□

3 胸を□□

4 耳が□□□

5 足を□□□

6 舌を□□

7 歯が□□□□

8 口が□□□

ことわざの穴うめ ⑧

生き物の ことば

おなまえ _____ 月 日

□ に 入る ことばを、ひらがなで 書きましょう。

1 猫を□□□

2 雀の□□□

3 鶴の□□□□

4 蜂の□をつついたよう

5 馬が□□

6 虫の□□□

7 狐に□□□□□

8 袋の□□□

ことわざの穴うめ ⑨

四字熟語(1)

おなまえ _____ 月 日

□ に 入る ことばを、ひらがなで 書きましょう。

1 一石 □ □ □ □

2 一期 □ □ □

3 十人 □ □ □

4 以心 □ □ □ □

5 油断 □ □ □ □

6 自業 □ □ □

7 温故 □ □ □

8 大器 □ □ □ □

ことわざの穴うめ ⑩

四字熟語(2)

おなまえ _____ 月 日

□ に 入る ことばを、ひらがなで 書きましょう。

1 三寒□□□

2 一日□□□□□

3 花鳥□□□□

4 晴耕□□□

5 無病□□□□

6 異口□□□□

7 半信□□□

8 千差□□□□

ことわざの穴うめ ①

こたえ

ことわざ(1)

1. **て** 猫の手も借りたい
2. **ねんぶつ** 馬の耳に念仏
3. **しんじゅ** 豚に真珠
4. **かなぼう** 鬼に金棒
5. **かわ** 河童の川流れ
6. **ふで** 弘法にも筆の誤り
7. **はち** 泣き面に蜂
8. **たか** 鳶が鷹を生む

まちがえても大丈夫です。「そう読めますね」「おいしい！」と声をかけて、いっしょに答えを確かめてください。

ことわざの穴うめ ②

こたえ

ことわざ(2)

1. **うむ** 案ずるより産むが易し
2. **じ** 雨降って地固まる
3. **かわず** 井の中の蛙大海を知らず
4. **いっけん** 百聞は一見に如かず
5. **かね** 時は金なり
6. **くち** 良薬は口に苦し
7. **もちや** 餅は餅屋
8. **いっぽ** 千里の道も一歩から

まちがえても大丈夫です。「そう読めますね」「おいしい！」と声をかけて、いっしょに答えを確かめてください。

1. **ぼん** 覆水盆に返らず
2. **ほとけ** 知らぬが仏
3. **かお** 仏の顔も三度まで
4. **なさけ** 旅は道連れ世は情け
5. **みやこ** 住めば都
6. **つめ** 能ある鷹は爪を隠す
7. **ひと** 情けは人の為ならず
8. **ぜに** 安物買いの銭失い

まちがえても大丈夫です。「そう読めますね」「おいしい！」と声をかけて、いっしょに答えを確かめてください。

1. **さき** 後悔先に立たず
2. **くい** 出る杭は打たれる
3. **ひやく** 雀百まで踊り忘れず
4. **たましい** 三つ子の魂百まで
5. **そだつ** 寝る子は育つ
6. **たび** 可愛い子には旅をさせよ
7. **まこと** 嘘から出た実
8. **かげ** 噂をすれば影

まちがえても大丈夫です。「そう読めますね」「おいしい！」と声をかけて、いっしょに答えを確かめてください。

ことわざの穴うめ ⑤

こたえ

ことわざ(5)

1. **わざわい** 口は災いの元
2. **ねて** 果報は寝て待て
3. **ぼたもち** 棚から牡丹餅
4. **おに** 渡る世間に鬼はなし
5. **うれい** 備えあれば憂いなし
6. **じょうず** 好きこそ物の上手なれ
7. **ごぶ** 一寸の虫にも五分の魂
8. **たい** 腐っても鯛

まちがえても大丈夫です。「そう読めますね」「おいしい！」と声をかけて、いっしょに答えを確かめてください。

ことわざの穴うめ ⑥

こた

からだのことば(1)

え

1. **しり** 頭隠して尻隠さず
2. **みず** 寝耳に水
3. **うろこ** 目から鱗が落ちる
4. **ひろい** 顔が広い
5. **たかい** 鼻が高い
6. **おれる** 骨が折れる
7. **ながく** 首を長くして待つ
8. **に** 肩の荷が下りる

まちがえても大丈夫です。「そう読めますね」「おいしい！」と声をかけて、いっしょに答えを確かめてください。

ことわざの穴うめ ⑦

こた

からだのことば(2)

え

1. たつ 腹が立つ
2. やく 手を焼く
3. はる 胸を張る
4. いたい 耳が痛い
5. あらう 足を洗う
6. まく 舌を巻く
7. たたない 歯が立たない
8. かたい 口が堅い

まちがえても大丈夫です。「そう読めますね」「おいしい！」と声をかけて、いっしょに答えを確かめてください。

ことわざの穴うめ ⑧

こたえ

生き物の ことば

1. かぶる 猫をかぶる
2. なみだ 雀の涙
3. ひとこえ 鶴の一声
4. す 蜂の巣をつついたよう
5. あう 馬が合う
6. しらせ 虫の知らせ
7. つままれる 狐につままれる
8. ねずみ 袋の鼠

まちがえても大丈夫です。「そう読めますね」「おいしい！」と声をかけて、いっしょに答えを確かめてください。

1. **にちょう** 一石二鳥(いっせきにちょう)
2. **いちえ** 一期一会(いちごいちえ)
3. **という** 十人十色(じゅうにんという)
4. **でんしん** 以心伝心(いしんでんしん)
5. **たいてき** 油断大敵(ゆだんたいてき)
6. **じとく** 自業自得(じごうじとく)
7. **ちしん** 温故知新(おんこちしん)
8. **ばんせい** 大器晩成(たいきばんせい)

まちがえても大丈夫です。「そう読めますね」「おいしい！」と声をかけて、いっしょに答えを確かめてください。

1. **しおん** 三寒四温(さんかんしおん)
2. **せんしゅう** 一日千秋(いちじつせんしゅう)
3. **ふうげつ** 花鳥風月(かちょうふうげつ)
4. **うどく** 晴耕雨読(せいこううどく)
5. **そくさい** 無病息災(むびょうそくさい)
6. **どうおん** 異口同音(いくどうおん)
7. **はんぎ** 半信半疑(はんしんはんぎ)
8. **ばんべつ** 千差万別(せんさばんべつ)

まちがえても大丈夫です。「そう読めますね」「おいしい！」と声をかけて、いっしょに答えを確かめてください。